

北海道文化賞

こひやま
小檜山

はく
博

長年にわたり、小説家として多くの作品を執筆し、数々の賞を受賞するとともに、北海道の人と自然を主題とした優れた作品を発表し続けており、全国的にもファンが多く、関係者から高く評価されている。また、北海道文化審議会委員及び北海道新聞文学賞選考委員、さらに(財)北海道文学館や(財)北海道文化財団の理事等を務め、本道の文化振興に尽力されるなど、文学の発展及び芸術文化の振興に大きく貢献している。

- 昭和31年 北海道新聞社入社
- 昭和51年 北方文芸賞「出刃」
- 昭和58年 第11回泉鏡花文学賞「光る女」
" 第17回北海道新聞文学賞「光る女」
- 平成8年 北海道文化審議会委員（～平成15年）
- 平成9年 札幌市民芸術賞
- 平成10年 滝上町社会功労賞
- 平成12年 (財)北海道文学館理事
- 平成14年 (財)北海道文学館副理事長（～現在）
" 神田日勝記念館館長（～現在）
- 平成15年 木山捷平文学賞「光る大雪」